



VOL. 41

平成27年 1月号

発行者 在宅複合型施設 天兆園

〒567-0001

所在地 茨木市安威二丁目10-11

TEL 072-640-3965

FAX 072-640-3967

<http://www.kyousei-fukushior.jp>

新年明けましておめでとうございます

旧年中は、格別のお引き立てに預かり厚く御礼申し上げます。

また、昨年は、消費税の増税や衆議院議員選挙等私たちの生活に密着した大きな変化の年でもありました。高齢者世帯や介護をされている家庭でも様々な負担が増えたでしょう。

さて、介護保険制度も今年四月に三年に一度の大改正となり、国の推し進めている『地域包括ケアシステム』の構築に向けて大きく変わります。簡単に説明すると住み慣れた自宅（地域）で暮らしながら、かかりつけ医や訪問看護といった医療ケアとショートステイや通所介護・訪問介護といった介護を包括的に継続利用していくシステム作りです。また、自治会や老人クラブ・ボランティア等の協力による新しい生活支援サービスや介護予防も大きな柱となるでしょう。

天兆園は開設時から在宅複合型老人介護施設と標榜してきました。施設に頼らない在宅での生活を継続することが、ご利用者・ご家族の願いと確信しているからです。介護を予防の段階から決して切り離さず、医療ニーズの高まりや質の高いサービスの提供には専門職でのチームケアで取り組み、地域の皆様に信頼され、愛される施設づくりを目指していきます。本年も皆様の変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

在宅複合型老人介護施設 天兆園

施設長 園田 充宏

茨木市地域包括支援センター 天兆園

地域の皆さまにお力をお借りし、地域包括支援センター天兆園は七年目を迎えます。日頃の温かいご支援・ご協力に感謝しております。

平成二十六年から、「地域ケア会議」を開催しておりますが、民生委員や住民の代表の方を始め、医療、介護、福祉の関係者にお集まりいただき、年末には無事二回目を終えることができました。

また本年も、健康教室やサロン、街かどデイ、敬老会、夏祭り、食事会など地域の交流の場に積極的に出向き、皆さまと顔なじみになれるようにと願っております。

地域包括支援センターは概ね六十五歳以上の高齢者を中心とした支援をしています。介護保険の申請やサービス、認知症の早期発見などに力を注ぎ、多種多様な相談を受けております。

二〇一四年の地域福祉活動を校区ごとに振り返りますと、山手台小学校区においては、街かどデイハウス「山手台なつ星」とつどいの広場「きさらぎ広場」を開所しました。高齢化や核家族化、少子化が進む中で地域住民による地域のふれあいの場が確保されました。

西河原小学校区においては、カフェサロンを質・量ともに拡充し、これまでのサロンに來られていた方だけではなく、新しい顔ぶれも見られ、地域のつながりが広がりをみせています。

安威小学校区においては、念願の子育てサロンを実施しました。子どもも、親も、お手伝いの地域住民も温かな地域のつながりを感じることであります。また、セーフティネットワーク会議の立ち上げに向けて、最終調整を行っています。

どの校区も、その地域性に合わせて趣向をこらしながら、誰もが心温かく暮らせる街づくりをめざしています。今年度も地域福祉の推進にご理解とご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。





新年会



一月七日新年会が行われました。午前中は津軽三味線の演奏で、有名な津軽、しょうがら節や情熱大陸のテーマ曲などが演奏され、三味線の迫力や指さばきに拍手が起こりました。また九州炭坑節など知っている曲では手拍子や歌を口ずさむ方もおられ、一緒に楽しむことができました。

午後からは餅つき大会。「よいしょーよいしょー」のかけ声に合わせて力いっぱい餅をつかれ、つきたてのお餅をぜんざいでいただきました。利用者様からも「美味しい!!」の声が上がりましたが、今回はおかわりができなくて残念でした。

シアターでは職員による笑点が上映され「芸人になれるよ!!」と言われたり、年に一度の天兆園のおみくじに「大吉や」と喜ばれている方もいました。

皆様が今年一年健康に過ごせますように職員一同願っています!!



おせちバイキング



銭太鼓

十一月六日に銭太鼓同好会のひばり教室の皆さんにお越し頂きました。利用者の皆さんは銭太鼓の代わりにペットボトルで参加。リズムに乗って賑やかな演奏を楽しんでおられました。皆さんの素敵な笑顔がたくさん溢れた素晴らしい時間でした。



音楽療法

月に二回行われている、音楽療法士による本格的な音楽療法の様子を紹介したいと思います。寒くなったこの時期。手ぬぐいを頭に寄せ、あったかい温泉をイメージしながら歌いました。曲はもちろん「いい湯だな」。歌の力は、いつも皆様を元気にしてくれます。



園芸だより



天兆園畑で沢山のさつま芋を収穫しました。

利用者の皆さまと一緒に毎年恒例の石焼き芋を楽しみました。

「ホッカホカ・アツアツのお芋はおいしいですか？」

いつも一緒にお手伝いありがとうございます。

今年も頑張ってイチゴやカリフラワーやエンドウ豆を植えました

ので、楽しみに待って下さいね！



コスモス園

今秋は、亀岡まで足を延ばしコスモス園へ行ってきました。当日は秋晴れの元、満開に咲き誇るコスモスを前に、「うわあ、綺麗やな」「見事やなあ」と利用者様から歓声が上がりました。又、手作りの案山子花花々に色を添え、より一層楽しめた日でした。



孫子老フェスタ

十一月二四日に、孫子老フェスタへ行ってきました。展示物を観て回っていると、貼り絵や工作等の品がたくさん飾られ、「皆、すごいね」と驚かれています。天兆園の作品も飾られており、中に参加された利用者様の作品もあり「恥ずかしいわあ」と照れ笑い。帰りの車内では、「いいものを見せてもらったね」「楽しかった」と話し、天兆園へ戻りました。



天兆園の日

十一月は雅楽多の会のみなさんにお越し頂き紙芝居やマジック、落語を披露して頂きました。紙芝居や落語ではみなさん大いに笑って見られ、マジックでは次々と繰り出されるマジックを感心したり驚いたり楽しんでおられました。



家族会

十一月十一日に家族会を開催しました。多くのご家族様に参加していただきありがとうございました。

前回同様、保健医療センターや認知症地域支援推進委員の方にもご参加頂き、専門的な認知症対応の話や「はつらつパスポート」についての説明をしていただきました。

今回の家族会ではご家族様や職員が四グループに分かれ、皆様からは貴重な意見を聞かせていただきました。参加者それぞれの情報の共有や職員の知りえる知識を持って、少しでも不安や悩みが解消できたのではないかと感じております。

家族会は今後も定期的に開催予定です。皆さまのご参加をお待ちしております。



クラブ活動

十月～十二月でのクラブ活動では各季節のイベントを題材にした切り絵の壁飾り製作を行いました。

参加頂いた皆さんは様々な飾りを楽しそうに選ばれ世界に一つしかない自分だけの壁飾りを作られました。

次回一月～三月は料理クラブを予定しています。ワイワイと、お料理できるメニューを考え中です！



クリスマス会

十二月二十二日にクリスマス会を行いました。

今回は音楽療法とのコラボレーション。クリスマスにちなんだ曲を歌ったり、サンタクロースやトナカイに扮したり、職員がハンドベルを演奏しました。

また、クリスマスプレゼントくじ引きを行い、おやつにはケーキをいただいで楽しみました。



今後の予定（ショートステイ）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1月 新年会、初詣（外出） | 2月 節分、かっぱ寿司（外食） |
| 3月 ひな祭り、パン工房（外食） | 4月 お花見、サイゼリア（外食） |
| 5月 お茶会、スシロー（外食） | 6月 お好み焼き作り、見山の里（外出） |

今年も、皆様へ外出や催しを楽しんで頂ける機会を設けております。
（一度に参加して頂ける人数が限られていますので、ご了承ください）

共生会理念

私達は「愛」と「和」の精神を大切にします。
そして、利用者様の人権を尊重し「地域の皆様に愛される施設」づくりを目指します。